



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行
コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 久保田 一朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 山崎 徹

TEL 0852-55-1000

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	22,946	2.9	4,936	1.3	2,858	7.6
24年3月期第1四半期	22,278	△5.3	4,872	4.6	2,656	14.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 4,255百万円 (△36.7%) 24年3月期第1四半期 6,728百万円 (△47.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	17.37	17.30
24年3月期第1四半期	16.01	15.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,039,697	307,989	7.2
24年3月期	4,127,338	304,692	7.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 292,486百万円 24年3月期 289,406百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出したものであります。なお、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づいて算出する連結自己資本比率(国内基準)及び単体自己資本比率(国内基準)については、計数確定次第別途公表します。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.00	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,800	△3.8	8,100	△28.9	4,100	△25.8	24.92
通期	87,700	△4.8	17,700	△25.1	9,500	△8.0	57.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	165,927,472 株	24年3月期	165,927,472 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,455,871 株	24年3月期	1,451,977 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	164,473,415 株	24年3月期1Q	165,924,740 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(補足情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間の経常利益は、資金利益や役務取引等利益が減少したほか、営業経費や与信費用が増加したものの、一方で債券関係損益や株式等関係損益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間と同水準の49億円（中間期業績予想比進捗率60.9%）となりました。また、四半期純利益は2億円増加の28億円（中間期業績予想比進捗率69.7%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結財政状態については、総資産4兆396億円、純資産3,079億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金3兆4,921億円（前連結会計年度末比867億円減少）、貸出金2兆2,115億円（同99億円減少）、有価証券1兆4,391億円（同433億円減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第1四半期までの業績は順調に推移しており、平成24年5月14日に公表した平成25年3月期の中間期及び通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

A 税金費用の処理

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
現金預け金	211,916	219,185
コールローン及び買入手形	110,597	75,483
買入金銭債権	6,399	6,378
商品有価証券	462	575
金銭の信託	6,294	6,279
有価証券	1,482,498	1,439,110
貸出金	2,221,512	2,211,569
外国為替	2,511	2,306
リース債権及びリース投資資産	25,893	26,022
その他資産	29,522	24,811
有形固定資産	42,936	42,679
無形固定資産	2,750	3,081
繰延税金資産	1,975	822
支払承諾見返	20,261	20,352
貸倒引当金	△37,748	△38,521
投資損失引当金	△445	△439
資産の部合計	4,127,338	4,039,697
負債の部		
預金	3,578,898	3,492,128
譲渡性預金	7,000	9,000
コールマネー及び売渡手形	16,432	10,526
債券貸借取引受入担保金	39,280	38,601
借入金	113,025	120,600
外国為替	18	19
その他負債	30,622	24,852
賞与引当金	1,084	—
退職給付引当金	11,685	11,384
役員退職慰労引当金	126	83
睡眠預金払戻損失引当金	304	271
その他の偶発損失引当金	612	597
繰延税金負債	8	5
再評価に係る繰延税金負債	3,284	3,284
支払承諾	20,261	20,352
負債の部合計	3,822,646	3,731,708

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,516	15,516
利益剰余金	214,702	216,570
自己株式	△944	△946
株主資本合計	249,980	251,845
その他有価証券評価差額金	36,056	37,276
繰延ヘッジ損益	△7	△16
土地再評価差額金	3,377	3,381
その他の包括利益累計額合計	39,426	40,641
新株予約権	422	458
少数株主持分	14,863	15,043
純資産の部合計	304,692	307,989
負債及び純資産の部合計	4,127,338	4,039,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
経常収益	22,278	22,946
資金運用収益	15,749	15,515
(うち貸出金利息)	9,401	9,111
(うち有価証券利息配当金)	5,281	5,429
役務取引等収益	2,426	2,378
その他業務収益	3,804	4,840
その他経常収益	298	211
経常費用	17,406	18,010
資金調達費用	2,193	1,981
(うち預金利息)	1,646	1,558
役務取引等費用	724	747
その他業務費用	2,764	3,368
営業経費	10,502	10,661
その他経常費用	1,221	1,251
経常利益	4,872	4,936
特別利益	0	2
固定資産処分益	0	2
特別損失	0	1
固定資産処分損	0	1
税金等調整前四半期純利益	4,872	4,937
法人税、住民税及び事業税	864	1,444
法人税等調整額	1,061	434
法人税等合計	1,926	1,879
少数株主損益調整前四半期純利益	2,946	3,057
少数株主利益	289	199
四半期純利益	2,656	2,858

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,946	3,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,787	1,206
繰延ヘッジ損益	△4	△8
その他の包括利益合計	3,782	1,198
四半期包括利益	6,728	4,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,437	4,069
少数株主に係る四半期包括利益	291	186

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(補足情報)

1. 利益の状況 (連結)

当第1四半期連結累計期間の連結ベースの経常利益並びに四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	増 減	(参 考) 中間期予想計数 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
経常収益	22,278	22,946	668	43,800
経常利益	4,872	4,936	64	8,100
四半期(中間)純利益	2,656	2,858	202	4,100

(注)「(参考) 中間期予想計数(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)」は、平成24年5月14日に公表したものであります。

2. 利益の状況 (単体)

当第1四半期累計期間の当行単体の経常利益は、前年同四半期累計期間比1億円増加の45億円(中間期業績予想比進捗率63.7%)となりました。これは、資金利益や役員取引等利益が減少したほか、経費や与信費用が増加したものの、一方で債券関係損益や株式等関係損益が増加したことなどによるものであります。また、四半期純利益は1億円増加の28億円(中間期業績予想比進捗率70.0%)となりました。

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	増 減	(参 考) 中間期予想計数 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
経常収益	18,815	19,386	571	36,800
業務粗利益	15,259	15,699	440	
うち資金利益	13,677	13,633	△44	
うち役員取引等利益	1,221	1,186	△35	
うちその他業務利益	360	878	518	
(うち債券関係損益)	(257)	(829)	(572)	
経費	9,885	10,007	122	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	202	△67	△269	
業務純益	5,171	5,758	587	10,000
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	5,373	5,691	318	
コア業務純益(除く債券関係損益)	5,116	4,862	△254	10,000
臨時損益	△807	△1,228	△421	
うち不良債権処理額 (B)	194	867	673	
うち個別貸倒引当金繰入額	155	879	724	
うち株式等関係損益	△540	△322	218	
経常利益	4,356	4,524	168	7,100
特別損益	△0	1	1	
税引前四半期純利益	4,356	4,525	169	
法人税等 (注)2.	1,706	1,722	16	
四半期(中間)純利益	2,649	2,803	154	4,000
《参考》 与信費用 (A)+(B)	396	800	404	

(注)1. 「(参考)中間期予想計数(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)」は、平成24年5月14日に公表したものであります。

2. 法人税等=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

3. 預金・貸出金・有価証券の状況（単体）

平成24年6月末の預金は個人預金の増加を主因に、全体では前年同四半期末比703億円増加し、3兆5,000億円となりました。貸出金は兵庫・大阪及び東京地区で法人向け貸出が増加したことなどから、全体では666億円増加し、2兆2,214億円となりました。また、有価証券は市場動向を注視しながら効率的な運用に努めた結果、460億円減少の1兆4,355億円となりました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成23年6月末	平成24年6月末	増減	平成24年3月末
預金	3,429,670	3,500,052	70,382	3,584,965
うち個人預金	2,303,254	2,365,161	61,907	2,318,979
貸出金	2,154,811	2,221,487	66,676	2,230,707
うち消費者ローン	456,894	461,974	5,080	461,174
住宅ローン	404,892	405,594	702	406,237
その他ローン	52,002	56,379	4,377	54,936
有価証券	1,481,599	1,435,544	△46,055	1,478,489

(ご参考) 預り資産残高

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成23年6月末	平成24年6月末	増減	平成24年3月末
預り資産残高	310,894	296,840	△14,054	303,718
公共債	110,518	101,506	△9,012	104,464
投資信託	78,443	64,565	△13,878	69,597
年金保険	121,931	130,767	8,836	129,656

4. リスク管理債権（単体）

平成24年6月末のリスク管理債権残高は、前年同四半期末比28億円減少の769億円となり、貸出金に占める割合も0.24ポイント低下し、3.46%となりました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成23年6月末	平成24年6月末	増減	平成24年3月末
破綻先債権額	15,556	5,693	△9,863	4,702
延滞債権額	54,766	59,021	4,255	59,651
3カ月以上延滞債権額	868	58	△810	-
貸出条件緩和債権額	8,595	12,153	3,558	10,877
リスク管理債権額(合計)	79,786	76,927	△2,859	75,230
貸出金に占める割合(%)	3.70	3.46	△0.24	3.37

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

5. 金融再生法開示債権（単体）

平成24年6月末の金融再生法開示基準による不良債権残高は、前年同四半期末比28億円減少の780億円となり、総与信に占める割合も0.24ポイント低下し、3.43%となりました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成23年6月末	平成24年6月末	増減	平成24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36,425	25,061	△11,364	24,901
危険債権	35,085	40,802	5,717	40,612
要管理債権	9,463	12,211	2,748	10,877
金融再生法開示基準の不良債権額(小計)	80,974	78,075	△2,899	76,390
総与信に占める割合(%)	3.67	3.43	△0.24	3.35
正常債権	2,123,722	2,192,692	68,970	2,203,630
総与信(合計)	2,204,696	2,270,768	66,072	2,280,021

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

6. 有価証券の評価差額（連結）

平成24年6月末のその他有価証券の評価差額は、前年同四半期末に比べ、債券の評価差額が増加したことを主因に、前年同四半期末比111億円増加の576億円となりました。

	平成23年6月末				平成24年6月末				平成24年3月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	14,492	465	521	55	14,059	576	651	74	14,485	557	606	49
株式	368	7	53	45	342	△31	38	70	388	14	55	40
債券	13,420	448	455	6	12,923	555	557	2	13,273	504	510	6
国債	10,140	369	369	—	9,380	460	460	—	10,143	421	421	—
地方債	1,699	61	61	0	1,899	65	65	0	1,665	61	61	0
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	1,579	17	23	6	1,644	29	31	2	1,463	21	27	5
その他	703	9	12	3	793	52	54	2	824	37	40	3

	平成23年6月末				平成24年6月末				平成24年3月末			
	帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的 の債券	269	0	1	1	260	△0	0	1	266	△0	0	1

7. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）については、現在集計作業中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。